

☆き ら りⅡ☆

令和5年9月19日（火） No.24



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長：須藤 美香 Tel:0880-24-0006

9月の生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう

秋が少しずつ・・・

朝の空気に初秋の気配が感じられる頃となりました。ビオトープや榎杏館の周りには、彼岸花が咲き始めました。



熱中症対策

今年は特に異常な暑さが続いており、連日気温が30℃を超え、この気温の中で外で遊んでいると熱中症リスクも高くなってきます。そこで、9月いっぱい暑さ指数（WBGT）が高い場合、体育館で遊べるようにしました。本日も長休みに29.2でしたので、運動場での遊びを見合わせました。

(青) ほほ安全	(水色) 注意	(黄) 警戒	(橙) 嚴重警戒	(赤) 危険
21未満 適時水分補給	21~25 積極的に水分補給	25~28 積極的に休息	28~31 激しい運動は中止	31以上 運動は原則中止

参観日のご案内

2学期最初の参観日です。平日のためお忙しいことと思いますが、講演、懇談会もありますのでどうぞお越してください。よろしくお願いいたします。

日 時：9月21日（木） 13：25～16：30

内 容：(1) 授業参観・・・13：25～14：10【各教室】

(2) 講 演・・・14：20～15：20【体育館】

講師：四万十町教育委員会 学校教育課・生涯学習課

演題：『四万十町における子育て支援策（教育）の拡充について』

(3) 学級懇談・・・15：30～16：30

東又祭りに向けての話し合いもされることと思います。

◇運動場への駐車については、本日お配りしたお便りをご確認ください。



神戸学院大学生による防災授業！

9月13日(水)神戸学院大学現代社会学部社会防災科の学生15名と防災学習アドバイザー・コラボレーターもされている諏訪清二先生が国内実習のため来校しました。低学年(1・2年生)中学年(3・4年生)高学年(5・6年生)に分かれ、それぞれ発達段階に合わせた授業をしてくださいました。どの授業でも、子どもに目線を合わせ、優しい言葉がけをする姿が印象的でした。また、今年度は、東又小の卒業生も1名来てくださり嬉しく思いました。

低学年

授業では、「袋に入れる物を考えよう」という課題で、非常持ち出し袋に何を入れたいか一人一人が考えました。自分が入りたいものをたくさん書いた後、その中で大事なものを5個に絞る活動では、本当に必要だと思うものをグループで話し合うことができました。低学年なりに必要な物の優先順位が分かっているなあと感じました。

中学年

「地震が起きた時安全な部屋とは？」について、自分の部屋にあるものを絵に描き、その置き方や場所、物が安全かを考えました。自分事として考えることができる内容でした。家に帰って「これ、危ないよ！」等お話があったのではないのでしょうか。

高学年

「自分がいる場所の危険を見つけて、より安全な場所へ避難しよう」という課題でした。神戸市の写真やマップを使って考えました。災害が起きた時、どこにいてもより良い判断ができる力がついたと思います。



目線を合わせ聞いてくれています



友達の考えを聞き入っています



地震が起きた時どっちに避難する？近くのビル？少し遠いけど高台の県庁？

【学生さんに授業をしての感想を聞きました】

- ◆自分が学んでいた場所に来られて嬉しかった。想定していたより良い反応だった。
- ◆1・2年生をやってみて、担任の先生は発言をまとめるのが大変だろうと思った。
- ◆1学年違うと、反応や発言が違った。
- ◆とても楽しかった。新鮮だった。いっぱい意見を言ってくれた。



「給食が美味しい！」と言って食べてくれました

【授業を受けた6年生の感想を聞きました】

- ◇神戸のこととか危険な場所、身の周りの危険な場所について分かった。(珀さん)
- ◇海の近くにいた時、避難の考え方が変わった。(英慈さん)
- ◇神戸にいた時、危険なところが分かったので、安心して逃げれる。(綺音さん)
- ◇高知と神戸では津波の到達時間が違うことが分かった。(樹希さん)

